

バージョン情報: X_TRADER® 7.17.60 重要

X_TRADER® 7.17 の注文一覧の利点を最大限に活用して頂くためには、共有する注文一覧のすべてのメンバーを X_TRADER® 7.17 に含めて頂くことを推奨します。X_TRADER® 7.17 で発注した注文を X_TRADER® 7.12 で表示させるには、該当するユーザーすべてを Guardian でマップさせ、そのマップさせた口座から発注した場合に表示できます。または、X_TRADER® 7.17 に含まれている新しい代理注文機能 (On Behalf Of Orders) を使って発注した場合に表示できます。詳細は、[代理注文](#)を参照してください。

7.12.X から Autospreader® 設定ウィンドウに重要な変更が追加されました。これに伴いプロパティの一部が廃止され、ご使用の Autospreader® ストラテジーに影響する可能性があります。

カスタムプライシングモデル (CPM) を使った合成スプレッドが、7.17.30 より以前にビルドされた Autospreader® SE で起動された場合、取引不可のスプレッドとして扱われます。

イールドアウトプットが 1 つの形式に標準化されました (詳細は Autospreader® 機能拡張セクションを参照してください)。

アップグレードの理由

TT Analytics ブロック

ADL® の TT Analytics ブロックを使って、X_STUDY® からテクニカル分析を取り込んだり、FMDS (Financial Market Data Server) に保存されているヒストリカルデータを活用することができます。Algo Strategy Engine (Algo SE) 7.17.40 またはそれ以降のバージョンが必須です。

債券銘柄の取引分析の機能強化

Algo Strategy Engine (Algo SE) 7.17.40 と Autospreader® SE 7.17.40 にて、カスタムプライシングモデル (Custom Pricing Model) を使って、債券銘柄の取引の計算ができるようになりました。

MultiBroker の注文引継ぎ

以前リリースされた注文引継ぎ (Order Book Passing) 機能が、今回すべての環境で利用できるようになりました。

Excel リンクの 64 ビットバージョンのサポート

X_TRADER® 7.17.45 及びそれ以降のバージョンで、X_TRADER® API 7.17.40 と連結して Microsoft Excel の 64 ビットバージョンの RTD リンクをサポートするようになりました。

すべてのお客様にこの新規バージョンへのアップグレードをお願い致します。

システム要件

本製品リリースの使用においては、ローカル端末での追加製品のインストールと、TT の関連サーバーへのアクセスが必要です。

1. アップグレードまたはインストールを行う前に、Microsoft .NET Framework 4.0 をインストールしておく必要があります。
2. X_TRADER® 7.17.x を 1 ブローカー環境で実行する場合、TT User Setup 7.4 .12 またはそれ以降のバージョンが必須です。
3. Aggregator 機能は、X_TRADER® Pro 7.17.50 またはそれ以降、Algo Strategy Engine (SE) 7.17.50 またはそれ以降のバージョンが必須です。
4. OCO 注文には、Synthetic SE 7.17.20 またはそれ以降のバージョンへの接続が必須です。
5. ホールセール注文の発注は TT Gateway 7.17.x 及び 7.16.x バージョンでサポートされています。

詳細は、『[TT トレーディングシステム-ハードウェアとソフトウェアの推奨要件](#)』をご確認ください。

インストールとアップグレードの注意点

ご使用のバージョンからアップグレードを行う際には、別の保存場所にワークスペースのバックアップを作成しておくことを強く推奨しています。

1. X_TRADER® 7.17.x は、前バージョン X_TRADER® 7.17.x、X_TRADER® 7.12.x、X_TRADER® 7.11.x からのワークスペースをサポートしています。
2. X_TRADER® 7.17.x は、前バージョン X_TRADER® 7.17.x、X_TRADER® 7.12.x、X_TRADER® 7.11.x からのアップグレードをサポートしています。
3. 現在ご使用のソフトウェアが X_TRADER® 7.11.x より以前のバージョンである場合は、使用中の旧ソフトウェアをアンインストールして、新規インストールを実行されることをお勧めします。

機能強化

1. 全般
 1. カナダ先物の Rolling Settlement Dates と Absolute Settlement Dates の切り替えができる機能が追加されました。Rolling Settlement Dates は、X_TRADER の起動時に記録されたシステム日付に3日間の平日が追加されます。祝日は含まれません。Absolute Settlement Dates には今後も特定の清算日を入力する必要があります。(Ref 231757)
 2. X_TRADER® ログイン ページの外観のデザインが新しくなりました。(Ref 231817)
2. Autospreader
 1. X_TRADER で、(レグが開かれていなくて参考値を生成していない限りは)、合成参考値が表示されるようになりました。(Ref 231759)
 2. イールドアウトプットが1つの形式に標準化されました。このため、別の限月のイールドを均一にするため別の「乗数」を使用する必要がなくなりました。(Ref 231760)
3. ホールセール注文
 1. クロス注文の Euronext の要件に基づいて、クロス注文またはギャランティードクロス注文を選択した際、自動 RFQ が既定で有効化されました。(Ref 231789)
 2. Euronext の変更により、ホールセール注文の2つの取引タイプの名前(ブロックとプロフトレード)が変更されました。ブロックは「Large-in-Scale Trade」と改名され、「プロフトレード」は「Large-in-Scale Package」に改名されました。(Ref 231810)

修正点

1.
 1. ホールセール注文タイプの「アゲンストアクチュアル」を、NYSE_Liffe のアムステルダム銘柄で利用できなかった問題点を修正しました。(Ref 231822)
 2. ICE 限月で無効のインプライドが生成されていた問題点を修正しました。(Ref 231830)